



ビューロー・ベリタス仙台事務所をいつもご利用いただきありがとうございます。最新情報をお知らせいたします。

INDEX

【トピックス】

- ◆ 電子申請における書面（紙）受付の廃止について
- ◆ 建築確認検査申請書式変更について
- ◆ 建築確認検査業務 手数料改定のお知らせ
- ◆ 「特殊な許容応力度及び特殊な材料強度を定める件」の一部改正について（概要）
- ◆ 【フラット 35】維持保全型に係る適合証明業務サービス開始のお知らせ
- ◆ 「脱炭素社会に向けた住宅・建築物における省エネ対策等のあり方・進め方に関するロードマップ」について（BV MAGAZINE 11 April 2022）
- ◆ WELL BUILDING STANDARD 評価項目の設定内容（BV MAGAZINE 11 April 2022）
- ◆ 防火設備定期検査とは？ 誕生の背景や対象の建物、実施周期について（BV MAGAZINE 11 April 2022）
- ◆ 書籍「検査員が明かす 建築確認の誤解（増補改訂版）」出版のお知らせ
- ◆ 建築知識のポン太くんと学ぶ 用途別・建築法規 vol.30 | 共同住宅 | 高層マンションには避難階段を設けるんだポン！

【最新情報（法令・地域条例）】

＜国交省関連＞

- ◆ 建築基準法施行規則の一部を改正する省令等の施行について（技術的助言）

【仙台事務所からヒトコト】

- ◆ 営業担当 横田より

【インフォメーション】

- ◆ コラム - 定期報告とは？ 建築基準法で定められた 4 つの定期報告について基本を解説
- ◆ 学校施設の非構造部材耐震点検について
- ◆ 建築設計事務所様からの定期報告（建築基準法 第 12 条）業務のご依頼を承ります
- ◆ 建物・設備の定期検査（インサービス検査事業本部）のご紹介
- ◆ コラム - CASBEE ファミリーの年度動向～令和 3 年度 CASBEE 評価認証機関等連絡会議要約
- ◆ 技術監査サービス（技術監査事業部）のご紹介

トピックス

電子申請における書面（紙）受付の廃止について

ペーパーレス化推進の一環として、2022（令和 4）年 4 月 18 日より、建築確認検査の電子申請受付方法を変更します。

書面等の提出は「対面により本人確認をするべき事情」または「原本を確認する必要」がある場合に限定され、建築確認申請においてはこれらに該当する場合がなくなったため、電子ファイルと書面等の混在提出の受付を原則として廃止いたします。

→詳しくはこちら <https://www.bvj.com/news/220408.html>

建築確認検査申請書式変更について

建築確認検査申請書式「審査受付票」が 4 月 1 日より変更となりました。



→詳しくはこちら <https://www.bvjc.com/ctc-info-service/form-download/bca-plan-review.html>

建築確認検査業務 手数料改定のお知らせ

業務のデジタル化をはじめとする経営の合理化・統合を進め、品質とサービスの向上に取り組んでまいりましたが、近年の建築基準法等の改正による審査・検査に要する事務量の増加に伴い、令和4年4月1日より手数料を下記のとおり改定することといたしました。

対象業務	改定内容	改定日
建築確認検査業務	手数料の一部	令和4年4月1日

今後ともサービスの充実を図り、お客様の利便性向上に努めてまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

「特殊な許容応力度及び特殊な材料強度を定める件」の一部改正について（概要）

「特殊な許容応力度及び特殊な材料強度を定める件」（平成13年国土交通省告示第1024号）のうち第1第14号及び第2第13号に規定する「あと施工アンカー」に係る部分が改正されました。改正告示の公布、施行は、令和4年3月31日です。

→詳しくはこちら https://www.bvjc.com/news/news_detail/220421.html

【フラット35】維持保全型に係る適合証明業務サービス開始のお知らせ

令和4年4月1日からの住宅技術基準変更（独立行政法人住宅金融支援機構）に伴い、ビューローベリタスは維持保全型に係る適合証明業務サービスを開始し、業務規程・手数料規定を改訂いたします。

→詳しくはこちら https://www.bvjc.com/news/220331_02.html

「脱炭素社会に向けた住宅・建築物における省エネ対策等のあり方・進め方に関するロードマップ」について（BV MAGAZINE 11 April 2022）

2020年10月、日本は「2050年カーボンニュートラル」を宣言しました。最終エネルギー消費の約3割を占める民生部門（業務・家庭部門）の活動が展開される住宅・建築物において、省エネルギー化や脱炭素化に向けた取り組みの一層の充実・強化が不可欠となっています。

→詳しくはこちら <https://www.bureauveritas.jp/magazine/220411/002>

WELL BUILDING STANDARD 評価項目の設定内容（BV MAGAZINE 11 April 2022）

WELL 認証について話題に上る機会が増えてきています。WELL 認証は WELL Building Standard に基づき評価が行われますが、設計や建設に関して、どのような内容が盛り込まれることを期待しているのか、評価項目の内容を通してご紹介します。

→詳しくはこちら <https://www.bureauveritas.jp/magazine/220411/001>

防火設備定期検査とは？ 誕生の背景や対象の建物、実施周期について（BV MAGAZINE 11 April 2022）



防火設備定期検査とは、建築基準法に定められている定期検査の一つで、2016 年に創設されました。防火設備のある建築物を所有または管理している人は、法律に基づいた検査を実施し、報告する義務があります。

この記事では、防火設備定期検査の概要や対象となる設備、定期報告の周期などについて解説します。

→詳しくはこちら <https://www.bureauveritas.jp/magazine/220411/005>

書籍「検査員が明かす 建築確認の誤解（増補改訂版）」出版のお知らせ

ビューローベリタスジャパン株式会社と日経アーキテクチュアが執筆を担当した書籍「検査員が明かす 建築確認の誤解（増補改訂版）」が発刊されました。

→詳しくはこちら <https://www.bvjc.com/news/220418.html>

建築知識のボン太くんと学ぶ 用途別・建築法規 vol.30 | 共同住宅 | 高層マンションには避難階段を設けるんだボン！

建築のプロに必要な不可欠な情報をタイムリーに提供する専門誌「建築知識」2022 年 5 月号（2022 年 4 月 20 日発行/株式会社エクスナレッジ）に、弊社社員が記事を執筆しました。

→詳しくはこちら <https://www.bvjc.com/news/220420.html>

■最新情報（法令・地域条例）

国交省関連

●建築基準法施行規則の一部を改正する省令等の施行について（技術的助言）

国住指 第 1581 号 国住参建 第 3982 号 令和 4 年 3 月 29 日 国土交通省 住宅局 建築指導課長
「建築基準法施行規則の一部を改正する省令（令和 4 年国土交通省令第 4 号）」及び「建築物の定期調査報告における調査及び定期点検における点検の項目、方法及び結果の判定基準並びに調査結果表を定める件の一部を改正する件（令和 4 年国土交通省告示第 110 号）」は、令和 4 年 1 月 18 日に公布され、令和 4 年 4 月 1 日（令和 4 年国土交通省告示第 110 号のうち、避難施設等の改正規定は令和 5 年 1 月 1 日）に施行されることとなった。

→続きはこちら <https://www.bvjc.com/news/ordinance/mlit.html#m220426>

■仙台事務所からヒトコト

営業担当 横田より

まもなくゴールデンウィークを迎えますが、皆様の予定はいかがでしょうか。

私は子供を連れてどこか行こうと思いますが、まだ予定が立てられておりません。
お薦めの場所やイベントなどございましたら、ぜひ教えてください。

なお、ビューローベリタスのゴールデンウィークの営業は、暦どおりとなります。よろしくお願いいたします。

営業担当 横田 正樹

■インフォメーション



コラム - 定期報告とは？建築基準法で定められた 4 つの定期報告について基本を解説

特定建築物等を所有または管理している場合、建築基準法に基づいた定期調査・検査を実施し、特定行政庁へ報告しなければなりません。

この記事では、定期報告の概要と種類について解説します。特定建築物等を所有・管理している方は、ぜひ参考にしてください。

→詳しくはこちら <https://www.buil-repo.com/column/220413.html>

学校施設の非構造部材耐震点検について

非構造部材の耐震対策を一層推進するために、平成 27(2015)年 3 月に、学校施設の非構造部材の耐震化ガイドブック（改訂版）が発行されています。

これまでの非構造部材耐震点検の取り組みと、研究結果や大震災以降の告示を踏まえ、地震時に非構造部材による被害が生じないよう、錆やひび割れなどの劣化状況や部材の取付工法の確認を行い、危険性を把握し、予防的対策に結び付けることが目的です。

→詳しくはこちら <https://www.buil-repo.com/school/>

建築設計事務所様からの定期報告（建築基準法 第 12 条）業務のご依頼を承ります

- ✓ 建物オーナー等の発注者から依頼を受けても忙しくてお断りしている
- ✓ 手に負えない規模や、遠方エリア案件がある
- ✓ 人員不足の中、外注化して定期報告ビジネスを拡大したい
- ✓ 外壁打診調査など関連サービス※1 のみを外注化したい

→詳しくはこちら <https://www.buil-repo.com/outsourcing/>

建物・設備の定期検査（インサービス検査事業本部）のご紹介

ビューローベリタスでは 2011 年に建物の定期検査サービスをスタートし、

現在は年間 8,500 件（建築基準法 第 12 条 定期報告 7,800 件を含む、業界 No.1 実績*）の検査を実施しております。* 当社調べ

特定建築物定期調査のほか、建築設備定期検査、学校施設の非構造部材耐震点検、防火設備定期検査、防災・防火・消防設備・消防点検報告そして電気保安管理業務も行っております。

→建物・設備の定期検査についての詳細はこちら <https://www.buil-repo.com/>

コラム - CASBEE ファミリーの年度動向～令和 3 年度 CASBEE 評価認証機関等連絡会議要約

総合的建築物環境認証の一つ“CASBEE”を運営管理する一般財団法人 住宅・建築 SDGs 推進センター（通称 I BECs）が毎年度末に開催する、CASBEE 評価認証機関等連絡会に参加しました。その内容をご報告します。

→詳しくはこちら <https://kansa.bvjc.com/news/column/2022/220419.html>

技術監査サービス（技術監査事業部）のご紹介



技術監査事業部では、建物の環境や快適性を評価認証する、CASBEE 評価認証、LEED 認証適合性検証、WELL 認証適合性検証、また、遵法性調査、法適合状況調査、テクニカル・デューデリジェンス®、品質監査（QATA）などを行っています。

→技術監査サービスについての詳細はこちら <https://kansa.bvjc.com/>

※※Newsmail の情報・リンク先等は 2022 年 4 月 21 日現在の情報です。※※
ご不明な点、ご質問などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

ビューローベリタスジャパン株式会社 建築認証事業本部
仙台事務所

〒980-8485 宮城県仙台市青葉区中央 1-2-3 仙台マークワンビル 11F
TEL:[022-716-1255](tel:022-716-1255) FAX:022-716-1256

■メールでのお問い合わせは[こちら](#)

[Bureau Veritas Japan Portal](#) | [建築確認](#)

(C) 2022 Bureau Veritas Japan